

## 第33回和歌山地方本部 地方委員会開催

### 働きがい、誇りが高まる人財への投資を！！

【定昇実施、ベア・年間臨給満額獲得！！】

全組合員の総団結で2026春闘を闘おう！！

和歌山地方本部は2月18日（水）吉田ビルA会議室において第33回地方委員会を開催し、委員、傍聴者、来賓、執行部合わせて約30名が出席しました。議長には和歌山電車区分会より井藤委員が選出されました。来賓にはJR西労組中央本部より、羽野執行委員長、石田原企画・政策部長にお越しいただき、中央本部を代表して羽野執行委員長より「①安全確立について、今もなお一歩間違えれば死亡労災になりうる事象が多発している。ABC運動を実践し、お客様の死傷事故ゼロ、JR関係労働者の死亡労災ゼロを最優先に取り組んで欲しい。②2026春闘について、物価高に見合った賃金の上昇、継続したベア獲得、将来のことを考えた人財への投資に向け、最後の最後まで全力で取り組む。」と主要課題に触れたごあいさつをいただき、最後まで大会にご参加いただきました。

和歌山地本執行部を代表して堂脇執行委員長より冒頭、日頃の運動の取り組みと2月8日に実施された衆議院選挙の協力に対する感謝を述べた後「①安全確立の取り組みについて、今もなお一歩間違えれば死亡労災になりうる事象が多発している。各現場・分会でABC運動を実施し、一人で頑張ろうとせず仲間と助け合いながらルールを守り取り組んでほしい。②2026春闘は、昨年に引き続き社会全体が賃上げの流れである。コロナ禍を愚直に安全、安定輸送に従事してきた組合員に還元すべきである。春闘勝利に向けて本部闘争委員会を後押しすべく組合員の皆様には引き続きの支援をお願いしたい。③2026年7月9・10日に開催される第38回定期中央本部大会について、今年は大阪地本管内において西バス地本と和歌山地本が合同で準備を担当する。和歌山地本全員で大会を盛り上げるべく支援と協力をお願いしたい。」との挨拶、委員会への課題提起を行いました。

委員会質疑では、5名の委員から発言をいただき、エリア手当等各種手当の増額、組織・業務課題に関する議論が交わされました。和歌山地方本部全組合員が協力し、2026春闘勝利に向けて最後まで全員参加で取り組んでいきましょう！！



#### 【委員から発言された意見】

小川委員 (和歌山車掌区分会) 制帽の脱帽可能通年化の要望

嶋委員 (紀伊田辺運転区分会) シニア、各種手当の増額

竹田委員 (和歌山支社分会) シニアの扶養手当の新設

篠原委員 (和歌山電気区分会) エリア手当の在り方、異常時対応、賃金の見直しに関する課題

井藤委員 (和歌山電車区分会) エリア手当の増額

## 第29回京都駅ビル大階段駆け上がり大会！

2026年2月21日（土）、2026春闘の前哨戦である「第29回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会」がKBS京都主催・JR西労組共催のもと開催され、和歌山地本より「和歌山ソルティード・プラムズ」が参加しました。出場選手は45歳以上枠で和歌山電車区分会の松岡選手、女性枠で和歌山車掌区分会の本城選手、一般で和歌山車掌区分会の上地裕也選手、上地健太郎選手が激走しました。大会当日は近年稀にみる好天候に恵まれ4名それぞれが全力で階段を駆け上がり、成績は76チーム中14位（JR西労組内では2位）と昨年（19位）よりも順位を上げる大健闘の走りを魅せてくれました。選手の皆様、本当にお疲れ様でした！！

